

弾道ミサイル飛来時にとるべき 身の安全を守るための 行動について

北朝鮮は過去に例を見ない頻度で弾道ミサイルを発射し、昨年の10月には日本上空を通過し太平洋上に落下する事案も起こっています。

弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあります。ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、国から緊急情報を瞬時に伝える「Jアラート(全国瞬時警報システム)」を活用して、防災行政無線やテレビ・ラジオにより緊急情報のお知らせがあります。

岩内町内に緊急情報が伝達されるのは、北海道や東北地方にミサイルの飛来が予測される場合です。

① 速やかな避難行動

② 正確かつ迅速な情報収集

に努めていただき、落ち着いて行動してください。

ミサイル発射情報が流れたら 落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外にいる場合

建物の中、
または地下施設に
避難する。

建物がない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて
頭部を守る。

屋内にいる場合

窓から離れるか、
窓のない部屋に移動する。

ミサイル着弾時の爆風や
破片などによる被害をさけるため

近くに
ミサイル
落下！

屋外にいる場合

口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、
密閉性の高い屋内または風上へ避難する。

屋内にいる場合

換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉する。
【落下物には有害な燃料が付着している場合も考えられます】

内閣官房ポータルサイト
<https://www.kokuminhogo.go.jp/>



北海道 弾道ミサイル落下時の行動
<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/kts/oshirase.html>



岩内町役場 危機管理課

TEL 0135-62-1011 FAX 0135-62-3465

この資料は、国が示した内容に基づき作成しています。

裏面に避難施設を掲載しています。